



# 茅ヶ崎同盟教会学校だより

## 2011 年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 109 番)

神を愛する人びと、すなわち、神のご計画に従って召された人びとのためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。  
ローマ人への手紙 8 章 28 節(口語訳)

2011 年度のクリスマス祝会は 12 月 18 日の礼拝後に行われました。教会学校にかよう小さいお友だちから成人科の大人まで参加して例年になく楽しい祝会となりました。中・高科クラス奏楽担当の弓桁あずさ姉がレポートいたします。



## 2011 年クリスマス祝会レポート

(弓桁あずさ 記)



寒いけれど、快晴の聖日・・・東日本大震災をはじめ、国内外でさまざまなことがあった今年、こうしてイエス様のご降誕をみんなでお祝いし、楽しい時間を共に過ごせることを神様に心から感謝しつつ、クリスマス祝会は始まった。

ハンドベル・リンガーの 1 人が、ベイカリー“ナノッシュ”で働いていらっしゃる、なんと夜中の 12 時から、私たちのために作って下さったおいしいサンドウィッチをいただいた。昼食後、「あらのはてに」を全員で讃美しました。そしてハンドベル・クワイアの演奏で「 グリーンスリーブス」と「 フロス





ティ・ザ・スノーマン」の2曲を楽しみました。ハンドベル・リンガーのみなさんは12月10日にハンドベルコンサートで演奏し、23日には同じ教団の新鎌ヶ谷聖書教会で、さらに24日のクリスマス・キャンドルサービスでも演奏される。本当に指導者の佐山姉をはじめ、1人ひとりの

ご健康が支えられるよう祈らずにはいられない。

さて、ベル演奏が終わると祝会のメイン・プログラムであるCS生徒によるページェントが始まった。今年のページェントは非常によかった。よく練習されていて、みんな完璧にセリフも歌も暗唱していた。そう、この練習風景も、“抱腹絶倒のメイキング映像”としてビデオ撮影しておけばよかった…舞台監督の稲津姉による、振り付け指導が絶品だったから。本番では我が教会が誇るCS教師劇団がヘロデ王、ローマ兵、宿屋などに扮し、華というより笑いを添えて、とても充実したページェントだった。怪しいインスタント・ラーメンのセールスマンの様なヘロデ王、なんとなく笑えるローマ兵、流石と感心するような演技とギャグを存分に発揮している宿屋、よく肥えた羊など。羊と言えば、羊飼いに扮した子供たちが表情豊かな演技でとてもよかったが、なかでも宿屋役の孫リク君の星を見てのセリフ「あれは、なんだろう？」なのか「僕はなんだろう、なにをやっているんだろう??」という迫真の演技？が抜群だった。三博士も本当の博士（いつぞやの八に濁点が付く博士ではなかった）、しっかり、はっきりセリフを言い、歌を歌ったが、ピアノ伴奏がちょっと速かったので、ラクダに乗って、というより、競走馬に乗ってベツレヘムにやってきた。マリヤとヨセフは小学校6年生コンビだったので、とてもよくまとまっていた。受胎告知のシーンでは、マリヤが座っていても、天使ガブリエル役がまだ小さかったので、ほほえましかった。天使も、難しいセリフを、そして聖書箇所を全部暗記して言った。本当に素晴らしいページェントだったと思う。

このページェントの余韻がまだ冷めやらぬうちに、プログラムに“年とともに



若返る”が付された（...ウソでもうれしいコメントとメンバーの1人が言っていた）リリースの讚美「すばらしいHoly Night」があった。1番は彼女らが、2番からみんなで讚美した。そしてみんなでクワイアチャイムを鳴らせる、みんながベル・リンガーになれる素晴らしい時があり、「きよしこのよる」の演奏をした。

祝会で忘れてはならないイベント、稲津姉指導による手遊び 大きなモミの木の下で。動物が、特に見逃せないゴリラが出てくるアレがあった（稲津姉のゴリラがない祝会なんて、クリーブを入れないコーヒーみたいなものだ）。

おたのしみのビンゴゲーム。司会のなこちゃん(早坂姉)が、ポストイットをめくると数字が出てくるというすばらしい仕掛けを作ってゲームをしたので、本当に美しく、スムーズにビンゴゲームを楽しめた。なんといっても、私が1番でビンゴ。キタ～！チョウ気持ちよかった！後で、妹のちぐさが、「こっちは2階でページェント衣装の後片付けをしていたっていうのに...スピーカーから「あずさちゃん、一番です！」って聞こえてきて、またヤッテルヨ、っていう感じ...」と言ってきた。

「もろびとこぞりて」をハンドベル、ピアノ、トランペットの伴奏で讚美し、熊谷先生のお祈りと教会クリスマスご案内、礼拝への招きがあり、閉会となった。子どもたちは、11月26日の収穫感謝昼食会で作った天使のデコレーションを持ちかえり、いつものように宿屋役の母、棟田姉手作りのかわいい巾着袋に入ったお菓子等のプレゼントをもらい、満面の笑みで帰宅した。

本当に楽しいクリスマス祝会だった。私たちのように、世界中で、被災地で、本当の喜びのクリスマスを迎えられるよう、心から祈るものである。



## 編集後記 (Dec.28th. 2011 Updated)



2011 年度CSの大きなイベントであるクリスマス祝会を 12 月 18 日クリスマス礼拝の午後に行いました。絵本大好きの会の参加者や新しいお友だちも加わり、楽しいクリスマス祝会となりました。本年度も春の教師紹介号から始まり、イースター、夏期学校、分級紹介、収穫感謝昼食会と教会学校の活動をホームページを通じて紹介できました主の恵みに感謝します。(森本)

